

JFA 第33回全日本 O-30 女子サッカー大会 実施要項(第2稿)

1. 趣旨

公益財団法人日本サッカー協会(以下「本協会」という)は、30歳以上の女性を主な対象に普及を主目的として本大会を開催する。本大会は、女性のサッカーの普及促進のため開催するものであり、大会に参加する女性がサッカーを通じて友好と親睦を深め、さらには、生涯スポーツとしてのレディースサッカーの浸透・発展に寄与することを目的とする。

2. 名称

JFA 第33回全日本 O-30 女子サッカー大会

3. 主催

公益財団法人日本サッカー協会

4. 主管

一般財団法人静岡県サッカー協会

5. 後援

調整中

6. 協賛

JFA Youth & Development Official Partner トヨタ自動車株式会社
ニチバン株式会社
株式会社モルテン

7. 日程(予定)

〈1次ラウンド〉	2022年3月19日(土)
〈1次ラウンド・2次ラウンド〉	3月20日(日)
〈2次ラウンド〉	3月21日(月・祝)

会場: 時之栖スポーツセンター裾野グラウンド(静岡県裾野市)

組合せ: 本協会において抽選を行い決定する。

代表者会議: 実施しない。

開会式: 実施しない。

8. 参加資格

- (1) 1991年(平成3年)12月31日以前生まれの本協会登録選手(女性)によって構成されたチームであること。なお、当該チームは本協会の加盟登録チームである必要はない。
- (2) 外国籍選手: 5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (3) 移籍選手: 本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
※チーム編成は、あくまでも人数の都合上等単独チームとして参加できない場合にのみ可能となるものであり、普及を目的とする大会であることの主旨に鑑み、極端な勝利目的の為のチーム編成は行わないこと。

9. 参加チームとその数

参加チームは、次のとおり各9地域協会から選出された16チームとする。

北海道	1	東北	2	関東	4
北信越	2	東海	1	関西	1
中国	2	四国	1	九州	2

10. 大会形式

- (1) 1 次ラウンド: 16 チームを 4 チームずつ 4 グループに分けてリーグ戦を行う。
 1 次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
 勝点は、勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点とする。
 但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順序で順位を決定する。
 ①全試合の得失点差(＝総得点－総失点)
 ②全試合の総得点数
 ③当該チーム同士の対戦結果(勝敗)
 ④抽選(当該チーム代表者の立ち会いによる)
- (2) 2 次ラウンド: 各グループの順位毎の 4 チームによるノックアウト方式で行う。
 順位を決定するためノックアウト 1 回戦敗者同士の試合も行う。

11. 競技規則

大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 競技のフィールド
 天然芝及び人工芝フィールドにて行う。
- (2) ボール
 試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 4000 ピンク 5 号(品番:F5A4000-P)』とする。
 マルチボールシステムを採用する。
- (3) 競技者の数
 競技者の数: 11 名
 交代要員の数: 7 名以内
 交代を行うことができる数: 自由な交代(交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。
 但し、交代の手続きはサッカー競技規則第 3 条に則って行う。)
 ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 3 名以内
- (4) 役員の数
 ベンチ入りできる役員の数: 5 名以内
- (5) テクニカルエリア: 設置する
 戦術的指示はテクニカルエリア内から都度 1 名の役員が伝えることができる。
- (6) 競技者の用具
- 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書(WEB 登録)の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK 用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
 - 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
 - ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこ

れを認める。

(7) 試合時間

- ① 試合時間は 50 分(前後半 25 分)とする。
ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで):原則 10 分間
- ② 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
1 次ラウンド:引分け
2 次ラウンド:PK 方式により勝者を決定する。(延長戦は実施しない)
PK 方式に入る前のインターバル:1 分
- ③ アディショナルタイムの表示
行う

(8) その他

- ① 第 4 の審判員の任命:行う

13. 懲罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は女子大会部会長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

14. 大会参加申込

- (1) 1 チームあたり 35 名(役員 5 名、選手 30 名)を最大とする。参加申込した最大 30 名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大 18 名を選出する。
- (2) 参加チームは、本協会 WEB 登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。尚、WEB 登録システムの利用方法については別添資料参照すること。
- (3) 申込期限:2022 年 2 月 4 日(金)15:00
- (4) 参加申込締切以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

15. 参加料

無料

16. 選手証

本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

17. 表彰

- (1) 優勝以下第 3 位までに表彰状ならびにメダルを授与する。第 4 位に表彰状を授与する。
優勝チームには優勝杯を授与し、次回までこれを保持せしめる。

18. 交通・宿泊

- (1) チーム所在地より試合開催会場の最寄り駅に至る普通往復旅費を下記基準に従って算出し、1 チームあたり最大23名分の経費の一部を本協会が負担する。(1チームあたりの自己負担標準額(全チーム同額)をそれぞれ超える金額が支払われる。なお、チームあたりの交通費が自己負担基準額を下回る場合、支払われない。)
 - ①1区間100km未満は在来線普通料金
 - ②1区間100km以上は特急指定料金(ただし新幹線のみで200km以上は新幹線料金を含む)

③1区間500km以上は航空機の利用を認める

※区間とは「チーム最寄り駅より競技場の最寄り駅」のことではなく、算出根拠に基づく移動経路における単一の交通手段(鉄道、飛行機)の区間のことを指すものとする。

※その他旅費の基準に関することは本協会旅費規程に準ずる。

(2) 交通・宿泊は全て参加チームにて手配すること。

19. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

20. その他

(1) 大会要項に規定されていない事項については女子大会部会において協議の上決定する。

(2) 出場チームは、大会運営を円滑にするため、別紙「競技運営上の注意事項について」を遵守すること。

以上